

大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2

電話・FAX 029-284-0761

E-mail toukai@oona-mieko.info

22日は大暑。



一年で最も暑い時期の事を、二十四節気では大暑と呼びます。

梅雨が明け、暦の上でもっとも暑くなる季節です。そして大暑の日には天ぷらを食べると良いとされています。

なぜ、天ぷらなのでしょう。天ぷらは、色々な野菜を食べることもできますし、栄養も豊富です。栄養をきちんとつけて、暑い夏を乗り切っていこうという意味合いのようです。



暑い日は、冷たく冷えたスイカを一口大にして



30日は土用の丑の日。

土用丑の日は、『土用』の『丑の日』という意味です。『土用』とは、四立（立春、立夏、立秋、立冬）の前、約18日の期間のことです。しかし、『土用丑の日』にあたる土用は、立秋（今年は8月7日）の18日前の期間です。『丑の日』とは、十二支の「子（ね）、丑（うし）、寅（とら）、卯（う）・・・」の丑のこと。『土用丑の日』になぜ鰻を食べるのでしょうか。



おしのベサロンで、一人一人がつくった七夕飾り(7月7日 私の飾り)

江戸時代、うなぎ屋がうなぎが売れないで困っていることを平賀源内に相談しました。この時の、「本日丑の日」という張り紙を店に貼る」という平賀源内の発案が功を奏し、うなぎ屋は大繁盛しました。

ちなみに、これがヒットした背景に、当時は、「丑の日にちなんで、“う”から始まる食べ物を食べると夏負けしない」という風習があったそうです。

これを他のうなぎ屋もこぞって真似するようになり、次第に「土用丑の日はうなぎの日」という風習が定着したとされています。

都知事選

歌手 森進一さんが鳥越候補応援「いい東京をつくって！」

「(私も)もう高齢者です。これからのことも心配します」と語る森さん。



18日、森さんは、午後1時から、巣鴨地藏通り商店街（豊島区）を歩いて鳥越氏への支持を呼びかけました。その後、午後4時すぎには、渋谷駅ハチ公前（渋谷区）で、鳥越氏とのトークセッションに登場しました。

トークセッションで「30年来の付き合いになる鳥越さんの応援に来た」と話した森さんは、最近の選挙の投票率の低さについて「公約を守ってくれないということに、ほとんど『もういいや』と思っている方も多いと思いますが、それは逆に危険ですよ」と指摘。「今こそ、一人ひとりが投票して東京都を守ってくれる方に気持ちを託したい」と訴えました。

東京のお知り合いに「鳥越さんをよろしく」とお伝えください。